

令和2年11月26日

学生の皆さんへ

常葉大学学長 江藤 秀一
短期大学部学長 木宮 健二

新型コロナウイルス感染症拡大に対する本学の方針について

静岡県の新型コロナウイルス警戒レベルが3から4へ引き上げられたことに関する本学の対応方針は、11月9日付けでお知らせしたとおりですが、その後さらに感染者の増加が続いたため、静岡県ではレベル4を据え置いたまま、県内評価を「感染移行期・後期」から「感染まん延期・前期」に改め、県民に対し、感染防止対策の徹底、感染リスクの高い行為の回避、必要に応じての訪問自粛などの行動制限を要請しています。この要請を受け、本学におきましても感染症防止策をさらに強化し、現在の教育研究活動を継続していきます。つきましては、繰り返しのお願いになりますが、次の点を厳守していただき、感染防止へご協力を強くお願いいたします。

- ・毎日検温等をして健康状態を確認し、体調不良のときは登校せず、自宅で休養すること。欠席しても不利な扱いはしません。
- ・飛沫感染防止のため、マスクを必ず着用し、近距離での大声を徹底的に避けること。
- ・クラスター防止のため、集団での会食や飲食を伴う懇親会は絶対に行わないこと。
- ・授業終了後は、3密状態を避けること。また、可能な限り速やかに下校すること。
- ・徹底した手洗いや手指の消毒を繰り返すこと。
- ・学食内での飛沫感染防止のため、食事中的な会話は慎み、食事終了後は3密を避け、学食からすみやかに退出すること。

なお、授業につきましては、現在の感染者の発生が「飲酒を伴う懇親会」、「マスクなしでの会話やカラオケ」、「狭い空間での共同生活」といった新型コロナウイルス感染症対策分科会が注意喚起している「感染リスクが高まる5つの場面」を回避しないことが主な原因となっており、登下校や授業に起因するものではありませんので、これまでどおり継続いたします。このことにより、不安な事や困った事などがありましたら、いつでも遠慮なく、各キャンパスの学生課や学生支援センターにご相談ください。皆さんが安心して勉学に専念できますよう、引き続き支援を行ってまいります。

この1、2週間の私たちの行動が今後の授業や学生生活の方針を左右するように思われます。感染拡大防止に皆さんの重ねてのご協力を切にお願いいたします。